

05/06 - 05/08

Waza Meet up Osaka



堺伝統の和晒や
雪花絞り染めのことを
万博で広くアピール

伝統の和晒から染め、製品づくりまでの一貫生産が強み

1931年創業と、百年近い歴史を誇る角野晒染株式会社。織り上がった綿布をそのまま大きな釜の中で何日もかけて焚き上げ漂白加工する和晒から、染め、さらには製品づくりまでの一貫生産が強みです。同社では50年前から始めた捺染に、7年前からスクリーン捺染機も導入。さまざまなプリント技法を駆使して最近では、ホームウェアやナイトウェアなどのアパレル製品を自社ブランドとして開発、製造販売しています。

また、堺の伝統産業である手ぬぐいの絞り染め体験も行っており、最近では海外からの修学旅行生など団体での利用も増えています。

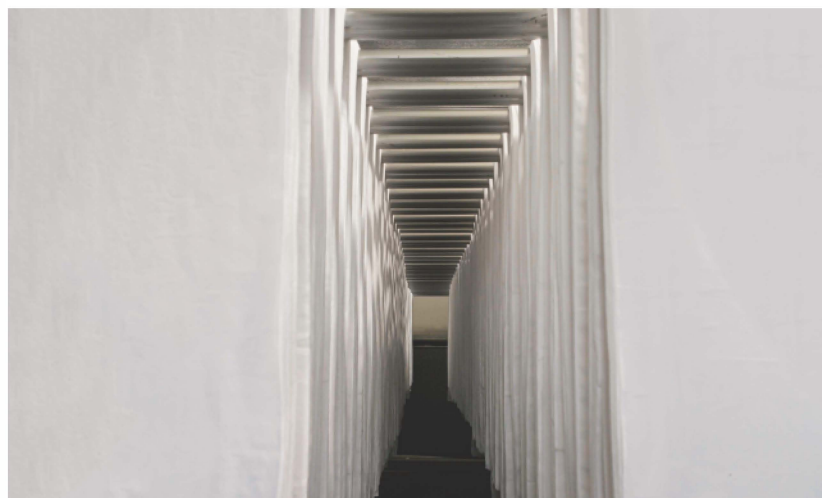
「大阪製ブランド」認定の作務衣などを展示・販売

大阪・関西万博(以下、万博という。)では、「大阪信用保証協会プレゼンツ Waza Meet up Osaka」に、「大阪製ブランド」に認定されている同社の〈堺和晒 優柔「纏」〉の作務衣をはじめ、雪花絞り染めの手ぬぐいや日傘などを出展、販売します。

和晒は、生地ToStrressをかけないため柔らかい風合いに仕上がるのが特徴です。吸水性や通気性にも優れているため、昔から手ぬぐいをはじめ、浴衣やおしめなどに使われてきました。同社では、病院などで使われるガーゼナマキの製造も手がけてきましたが、これからの時代に和晒の良さが活かせる製品づくりをと自社ブランドでアパレル製品を製造し、自社内に設けた実店舗やECサイトで販売しています。

ワークショップ「雪花絞り染め体験」では、万博カラーも用意

出展期間に行われるワークショップでは、気軽に参加できる「雪花絞り染め体験」を行います。あらかじめ量まっている和晒の生地を好きな色で染めるもので、通常の体験コースで用意される6色に、万博カラーの青と赤も加わります。生地には同社のロゴとともに、万博記念となる「EXPO2025」がプリントされており、参加者は万博の記念品として持ち帰ることができます。



〈堺和晒 優柔「纏」〉の作務衣



本社内のショップでは自社製品も購入できる



手ぬぐいの雪花絞り染め体験

企業概要

所在地 〒593-8322
堺市西区津久野町3-32-1
TEL 072-262-0425
設立年 1951年(創業は1931年)
資本金 1,000万円
従業員 18名

公式サイト

さかしる



万博はお祭り、社員とともに良い思い出になれば



代表取締役社長
角野 孝二 さん

万博が大阪で55年ぶりに開催されるということで、社員からも可能なら参加したいという声があり、出展を決めました。ビジネスというよりは、万博はやはりお祭り。社員の良い思い出になればいいので、ワークショップの担当スタッフだけでなく会場に行ってみたいという社員は一緒に会場へと考えています。海外の方がワークショップを楽しみ、その様子をSNSなどで発信してくれれば、堺の伝統工芸の染めや、当社の雪花絞り染め体験についても広く知ってもらえて嬉しいですね。

事業内容

綿織物の精錬漂白加工、捺染加工

主な取引先(納入先)

繊維品卸売業・商社、染色整理業
販促品企画会社・問屋・製造会社
雑貨小売店

主な製品・サービス等

小巾・広巾綿布の晒、業務用浴衣
ガーゼナマキ、布オシメ、手ぬぐい
など